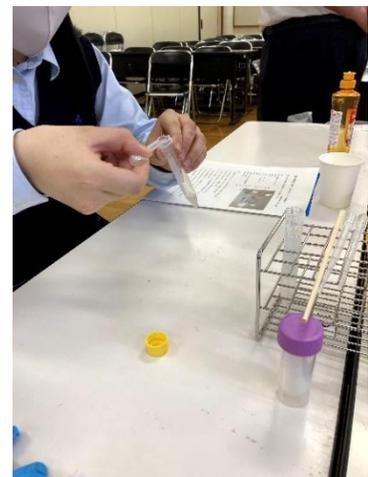


SANS FRONTIÈRES

vol.53

水戸葵陵高等学校ホームページ <http://www.kiryu.ac.jp/>

医歯薬講座 千葉科学大学出張講義



7月17日(土)、1・2年生を対象に、医歯薬講座として千葉科学大学出張講義が実施されました。

今回は薬学部の先生方による、実験を中心とした講座です。

- ・「かぜ薬から湿布薬の合成～見て・触って・香りで感じる化学実験～」野口拓也先生
- ・「生物の設計図 DNA」岡本能弘先生
- ・「光る水でつくる喜びを体験」川島裕也先生

コース生は、自分が選択した講座を受講しました。

実験を進めるうち、自分の手元で様々な変化が起こります。

色や香りの変化を間近で見て、驚きの声があがる場面もありまし

た。それもまた、自分の世界が広がった瞬間です。その瞬間を楽しむコース生の姿が見られました。

実験の理論のすべてがわかったわけではないかもしれませんが、学習を進めていくことで、今回知った現象が理解できるようになるでしょう。「楽しい・おもしろい」はスタート地点。大いに発展させていってほしいと思います。

医歯薬講座 茨城県立医療大学出張講義

7月20日(火)、1・2年生対象の、茨城県立医療大学出張講義が行われました。

茨城県立医療大学保健医療学部には、「看護」「理学療法」「作業療法」「放射線技術科」の4つの学科があります。本校の医歯薬講座では、2年間で茨城県立医療大学のすべての学科の出張講義を聴講することができます。また、特に医療従事者には、生命を尊重する心が大切ですが、それには普段から生命や人間について深く考える必要があります。そのきっかけになる「生命倫理」について学ぶ機会として、人間科学センターの先生の講義も設定しています。

今年度は、3講座が開かれました。

- ・「病の第一発見者はあなたです！ 放射線画像のスペシャリストを知ろう」
放射線技術科学科 門間 正彦先生
- ・「患者さんの新しいチャレンジに寄り添う理学療法士」
理学療法学科 上岡 裕美子先生
- ・「日本人の死生観」
人間科学センター 海山 宏之先生

コース生は、希望する2講座を受講しました。医療職として名前は知っていても、その詳しい内容については新しく知ることたくさんありました。また、普段考える機会の少ない「精神のバイアス」や、「生と死について」など、哲学的な内容に戸惑いながらも、深い印象を受けている生徒もいたようです。リモートによる講義でしたが、生徒たちはメモをとりながら、熱心に聴講していました。このような経験が、自分の進路について考えたり、人間について考えたりする契機になってほしいと思います。

